

平成 3 1 年 度 学 校 教 育 目 標 等

教育局	上 川	学 校	北海道旭川西高等学校	課 程	全日制課程
-----	-----	-----	------------	-----	-------

学 校 教 育 目 標

高い志を掲げ、「研学・高邁・潑刺」の校訓のもと、
自律して生きる力を高め、これからの社会に自ら寄与できる人間

1 重 点 目 標

- (1) 授業改善や探究活動等の充実を図ると共に、組織的な指導によって学力を高める。
- (2) 自らの生き方を考え、進路を選択できる力や態度を育む。
- (3) 生徒の主体的な活動の充実を図り、望ましい人間関係を形成できる生徒を育てる。
- (4) 安全で安心できる活動を通して、体力の向上を図る。

2 経 営 方 針

- (1) 組織としての機能を高め、協調体制のもとで教育活動を推進する。
- (2) 生徒のより良い自己実現を目指し、キャリア教育を充実させる。
- (3) 絶えず研鑽に励み、専門性を高め、質の高い教育活動を実現する。
- (4) 保護者・同窓会等との連携に努め、教育環境を整備する。
- (5) 校務の効率化を図り、教職員の勤務環境を整備する。

3 教育課程編成の方針

- (1) スーパーサイエンスハイスクールの特性を生かしたカリキュラム開発を目指すとともに、 Semester 制を活用し、地域や学校の実態及び生徒の能力・適性・進路希望に応じた教育課程の編成に努める。
- (2) 各教科・特別活動・総合的な学習の時間の調和を図り、生きる力を育む。
- (3) カリキュラム・マネジメントを確立して教育課程の適切な改善を行い、主体的・対話的で深い学びを実現する。

4 指導上の重点事項

学 習 指 導	(1) 生徒の学習習慣の定着のため、学習状況の把握に努める。 (2) 授業改善を図るため、授業評価を活用するとともに、研修活動を推進する。 (3) 学力を適切に測るため、学習評価の改善を図る。 (4) 21世紀型能力を育成するために、探究活動を推進する。
生 徒 指 導	(1) 学校生活を豊かにするために、社会性の育成を図る。 (2) いじめを防止し、望ましい人間関係を形成する力を伸ばす。 (3) 主体性を伸ばすため、生徒会活動への積極的な参加を促す。 (4) 自律的で節度ある生活態度を育成する。
進 路 指 導	(1) キャリア発達を促すための指導を充実する。 (2) 学習状況を測定・分析し、課題の改善に生かす。 (3) 生徒のキャリアプランを共有し実現するため、家庭との連携を図る。 (4) 生徒・保護者を支援するため、教職員間の情報共有と連携を図る。
健 康 ・ 安 全	(1) 生徒の状況に適切に対応できる教育相談体制を維持する。 (2) 健康や安全への意識を高め、適切な習慣づくりを図る。 (3) 学校生活環境を整備し、維持改善を図る。 (4) 防災や危機に対する意識の向上を図る。